



## 平成30年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年1月12日

上場会社名 **ダイト株式会社** 上場取引所 **東**  
 コード番号 **4577** URL <http://www.daitonet.co.jp/>  
 代表者 (役職名) **代表取締役社長** (氏名) **大津賀 保信**  
 問合せ先責任者 (役職名) **常務執行役員 管理本部長** (氏名) **廣野 光夫** TEL **076-421-5665**  
 四半期報告書提出予定日 **平成30年1月12日** 配当支払開始予定日 **平成30年2月1日**  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : **有**  
 四半期決算説明会開催の有無 : **有**

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年5月期第2四半期の連結業績（平成29年6月1日～平成29年11月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第2四半期	20,454	6.4	2,265	6.5	2,304	10.6	1,587	11.5
29年5月期第2四半期	19,219	4.9	2,126	14.9	2,083	10.4	1,423	12.3

(注) 包括利益 30年5月期第2四半期 1,739百万円 (58.0%) 29年5月期第2四半期 1,100百万円 (△16.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第2四半期	126.82	—
29年5月期第2四半期	113.79	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年5月期第2四半期	47,691	27,327	56.4	2,147.74
29年5月期	45,707	25,813	55.5	2,027.00

(参考) 自己資本 30年5月期第2四半期 26,876百万円 29年5月期 25,366百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期	—	15.00	—	18.00	33.00
30年5月期	—	15.00	—	—	—
30年5月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年5月期の連結業績予想（平成29年6月1日～平成30年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,500	6.6	4,100	7.0	4,150	7.0	2,850	7.3	227.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年5月期2Q	12,519,064株	29年5月期	12,519,064株
② 期末自己株式数	30年5月期2Q	5,091株	29年5月期	4,921株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年5月期2Q	12,514,034株	29年5月期2Q	12,514,407株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、北朝鮮による地政学的リスクや米国やEUなどの政治動向による悪影響が懸念されましたが、政府・日銀による経済政策や金融緩和を受け、企業収益や雇用情勢の改善が見られ、緩やかな回復基調となりました。

医薬品業界におきましては、平成29年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2017」（いわゆる骨太方針2017）にて「2020年（平成32年）9月までに、後発医薬品の使用割合を80%とし、できる限り早期に達成できるよう、更なる使用促進策を検討する」と明記され、ジェネリック医薬品は今後一層、数量シェアの拡大が見込まれております。しかしながら、社会保障費における薬価制度の在り方が政府内で活発に議論され、政府より平成28年12月にこれまで2年に1度であった薬価改定を毎年改定する方針が示されるなど医薬品業界として先行き不透明な状況であり、当社としても一層の経営効率化への努力が求められております。

このような状況のもと、当社グループでは引き続き生産基盤の充実と積極的な営業活動を図っており、平成26年12月に竣工した高薬理活性製剤工場（第七製剤棟）の本格稼動に続き、高薬理活性原薬及び製剤の開発と分析及び治験薬等少量製品の生産を行う「高薬理R&Dセンター」が平成29年6月に竣工しました。また、これらに続き平成29年10月に本社工場敷地内での「第八製剤棟」の建設に着手し、平成30年12月竣工の予定としております。

売上高の販売品目ごとの業績は次のとおりであります。

原薬では、消化性潰瘍剤原薬及び血圧降下剤原薬等の一部のジェネリック医薬品向け原薬の販売は堅調に推移しておりますが、全体的に医療現場での薬剤使用の適正化の影響と大型品目を中心としたAG（オーソライズドジェネリック）の登場により厳しい状況で推移し、売上高は11,265百万円（前年同期比2.7%減）となりました。

製剤では、医療用医薬品において自社開発ジェネリック医薬品の販売増加、新薬や新規長期収載品目の製造受託及び一般用医薬品の販売増加があり好調に推移した結果、売上高は9,016百万円（前年同期比21.0%増）となりました。

健康食品他につきましては、市場の競争激化等により厳しい状況で推移し、売上高は172百万円（前年同期比10.7%減）となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高20,454百万円（前年同期比6.4%増）、営業利益2,265百万円（前年同期比6.5%増）、経常利益2,304百万円（前年同期比10.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,587百万円（前年同期比11.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より1,983百万円増加し、47,691百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加204百万円、電子記録債権の増加310百万円、仕掛品の増加524百万円、有形固定資産の増加524百万円、投資有価証券の増加161百万円などがあつたことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末より470百万円増加し、20,364百万円となりました。これは主に、その他流動負債の減少460百万円などがあつた一方で、支払手形及び買掛金の増加241百万円、短期借入金の増加740百万円などがあつたことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より1,513百万円増加し、27,327百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加1,361百万円、その他有価証券評価差額金の増加104百万円などがあつたことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度より0.9ポイント増加し、56.4%となっております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末より88百万円増加し、1,711百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は1,613百万円（前年同期比529百万円の減少）となりました。税金等調整前四半期純利益2,324百万円、減価償却費1,387百万円があった一方、売上債権の増加額504百万円、たな卸資産の増加額710百万円、法人税等支払額963百万円の計上があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は2,004百万円（前年同期比674百万円の増加）となりました。これは主に、生産設備の拡充に伴う有形固定資産の取得による支出1,984百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は472百万円（前期は519百万円の支出）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出1,134百万円並びに配当金の支払額223百万円があった一方で、短期借入金の純増額740百万円、長期借入れによる収入1,100百万円があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月期（平成29年6月1日～平成30年5月31日）の通期の連結業績予想につきましては、平成29年7月11日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,617,337	1,711,320
受取手形及び売掛金	9,388,910	9,593,079
電子記録債権	4,200,091	4,510,267
商品及び製品	1,692,226	1,851,972
仕掛品	2,924,846	3,449,013
原材料及び貯蔵品	3,875,897	3,902,676
その他	687,287	668,642
貸倒引当金	△40,881	△38,794
流動資産合計	24,345,715	25,648,178
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,113,312	10,129,678
機械装置及び運搬具(純額)	5,323,269	5,226,136
その他(純額)	3,441,800	3,047,500
有形固定資産合計	17,878,382	18,403,315
無形固定資産		
その他	321,926	308,865
無形固定資産合計	321,926	308,865
投資その他の資産		
投資有価証券	2,829,015	2,990,410
その他	355,211	363,218
貸倒引当金	△22,364	△22,134
投資その他の資産合計	3,161,862	3,331,494
固定資産合計	21,362,172	22,043,675
資産合計	45,707,887	47,691,853
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,587,042	3,828,731
電子記録債務	1,876,801	2,007,511
短期借入金	2,750,000	3,490,000
1年内返済予定の長期借入金	2,054,982	1,964,998
未払法人税等	1,022,116	799,228
引当金	104,034	134,119
その他	3,840,001	3,379,419
流動負債合計	15,234,979	15,604,007
固定負債		
長期借入金	3,694,420	3,749,607
退職給付に係る負債	484,709	500,217
その他	479,896	510,523
固定負債合計	4,659,026	4,760,348
負債合計	19,894,005	20,364,355

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,367,774	4,367,774
資本剰余金	4,253,965	4,253,965
利益剰余金	15,610,119	16,971,935
自己株式	△11,746	△12,240
株主資本合計	24,220,112	25,581,434
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	967,665	1,072,412
為替換算調整勘定	182,613	225,016
退職給付に係る調整累計額	△4,248	△2,124
その他の包括利益累計額合計	1,146,029	1,295,304
非支配株主持分	447,740	450,759
純資産合計	25,813,882	27,327,498
負債純資産合計	45,707,887	47,691,853

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
売上高	19,219,449	20,454,187
売上原価	15,147,928	16,223,145
売上総利益	4,071,521	4,231,042
返品調整引当金戻入額	2,164	2,140
差引売上総利益	4,073,686	4,233,182
販売費及び一般管理費	1,947,365	1,967,677
営業利益	2,126,320	2,265,504
営業外収益		
受取利息	468	2,143
受取配当金	40,667	38,573
受取保証料	8,613	6,710
その他	16,096	15,668
営業外収益合計	65,844	63,095
営業外費用		
支払利息	15,022	13,892
為替差損	91,202	8,136
その他	2,640	2,127
営業外費用合計	108,865	24,156
経常利益	2,083,300	2,304,443
特別利益		
補助金収入	8,700	-
受取保険金	-	20,524
特別利益合計	8,700	20,524
特別損失		
固定資産除却損	188	292
固定資産圧縮損	6,889	-
特別損失合計	7,078	292
税金等調整前四半期純利益	2,084,922	2,324,676
法人税等	675,933	752,628
四半期純利益	1,408,988	1,572,047
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△14,989	△15,022
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,423,977	1,587,070



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年6月1日 至 平成29年11月30日)
四半期純利益	1,408,988	1,572,047
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△222,195	104,746
為替換算調整勘定	△173,480	60,445
退職給付に係る調整額	87,321	2,124
その他の包括利益合計	△308,354	167,316
四半期包括利益	1,100,634	1,739,363
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,167,822	1,736,345
非支配株主に係る四半期包括利益	△67,187	3,018

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,084,922	2,324,676
減価償却費	1,379,065	1,387,440
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,936	△2,318
賞与引当金の増減額(△は減少)	△35,151	22,025
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△2,164	△2,140
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	12,720	10,200
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	134,227	18,562
受取利息及び受取配当金	△41,135	△40,716
支払利息	15,022	13,892
固定資産除却損	188	292
売上債権の増減額(△は増加)	△1,183,648	△504,630
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,345,946	△710,457
仕入債務の増減額(△は減少)	885,492	653,647
受取保険金	-	△20,524
その他	490,019	△638,535
小計	2,391,674	2,511,413
利息及び配当金の受取額	41,135	40,716
利息の支払額	△14,796	△13,972
法人税等の支払額	△304,375	△963,606
その他	29,392	38,688
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,143,030	1,613,239
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,340,611	△1,984,829
無形固定資産の取得による支出	△2,081	△3,990
その他	12,649	△15,552
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,330,043	△2,004,371

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年6月1日 至 平成29年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△140,000	740,000
長期借入れによる収入	1,000,000	1,100,000
長期借入金の返済による支出	△1,168,169	△1,134,797
配当金の支払額	△187,751	△223,327
自己株式の取得による支出	△139	△493
リース債務の返済による支出	△23,898	△9,182
財務活動によるキャッシュ・フロー	△519,957	472,198
現金及び現金同等物に係る換算差額	△21,627	12,917
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	271,401	93,983
現金及び現金同等物の期首残高	1,351,135	1,617,337
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,622,536	1,711,320

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年6月1日至平成28年11月30日)

当社の報告セグメントは、「医薬品事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年6月1日至平成29年11月30日)

当社の報告セグメントは、「医薬品事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。